

「ソフィア・バレエ・アカデミー」の学校紹介の内容

国際フェスティバルの初日（11月15日）にオン・エアされる参加学校紹介ビデオのナレーションはロシア語です。内容な下記の通りです。

ソフィア・バレエ・アカデミーは2001年に東京で創立されました。

創立者である中川三千代のバレエ教師としての道は、子供時代からロシアのバレエと結ばれていました。スラミフ・メッセレルやアレクセイ・ワルラーモフなどボリシヨイ劇場の素晴らしい教師たちが教えていた東京バレエ学校で学び、後に東京バレエ団でソリストとして活躍しました。

1990年代、三千代は、モスクワ・バレエ学校（現モスクワ国立バレエ・アカデミー）で、ボリシヨイ劇場の伝説的なプリマ・バレリーナで偉大なバレエ教師であったソフィア・ゴロフキナ学長のアシスタントとして勤務しました。この間、三千代はゴロフキナ学長と一緒に、マリヤ・アラージュ、マリヤ・アレクサンドロワ、ニーナ・カプツォーフといったボリシヨイ劇場の優秀なバレリーナを卒業させました。

日本に帰国後、三千代は小さなバレエ学校を開き、9年間にわたり、クラシック・バレエの教授法「ゴロフキナ・メソッド」のすべてを修得させていただいた、この偉大なバレエ教師を記念して「ソフィア・バレエ・アカデミー」と名付けました。

私たちの学校の主な目標は、日本で正しいワガノワ・メソッドの基礎を広めることであり、優秀なダンサーだけでなく、正しい基礎を教えることのできる教師を育てることです。

この目的のために、年に3回、ロシア・カザフスタン・ベラルーシからクラシック・バレエの一流教師を招いて、私たちの学校の生徒たちと、正しいバレエの基礎を習得したいと思っている外部のバレエ教室の生徒たちのために、講習会を実施しています。

また、私たちの学校は、毎年、ワガノワ・バレエ・アカデミーとベラルーシ国立舞踊学校に研修ツアーを実施しており、日本の子供たちは、現地の生徒たちと一緒に一週間、レッスンをしています。

私たちの学校はカザフ国立舞踊アカデミーと協力協定を結んでおり、それに基づき、2018年より、アカデミーから審査員の先生を招いて、公式留学生オーディションを行なっています。

また、生徒たちに、観客を前にして舞台上で自分の能力を発揮する機会を与えるために、定期的にコンサートやミニ・コンサートを実施しています。コンサートには毎回、ロシアのボリシヨイ劇場、マリインスキー劇場、ベラルーシのボリシヨイ劇場のダンサーたちがソリストとして客演しています。舞台上でレベルの高いプロのバレエダンサーたちと共演することは、子供たちにとって貴重な経験です。

2022年には、ヌル・スルタンから生徒たちとリハーサル教師を招いて私たちの学校の20周年記念コンサートに参加してもらう計画です。

このように、私たちのスクールは、カザフ国立舞踊アカデミーとの協力・友好関係を発展させています。